

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2026年4月30日

事業者情報					
事業者名		株式会社 木村工業			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	木村 晃一			
ホームページ URL (任意)					
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>現在2030年にむけた木村工業の取り組みは、スローガン「信用、信頼、愛される心の通う会社」を掲げ、社員が経済・環境・社会のグループに分かれてそれぞれのあるべき姿を考え、目標をたてて半年ごとに進捗を考えながら進んでいます</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
○	○		○		
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任つかう責任
○	○		○		
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナーシップで目標を達成しよう	
		○			

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)		目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	【メイン】 4 【サブ】 1、10	事業の底上げで、安定した収入、技術の継承、働きがいの実現を目指すため 個々の能力と成果が正当に評価され、収入に反映される体制づくり、属人化の解消と社員それぞれが明確な目標を把握し、技術の継承をしていく
	社会	<input type="checkbox"/>		
	環境	<input type="checkbox"/>		
②	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 8 【サブ】 2、10	今も未来も安心して働ける就労環境を目指すため、勤務体制の平等化、労働環境の改善に取り組む。 ・新たな勤務体制の構築(手当増額、在宅勤務の実施、長時間労働の削減、有給取得率上昇など)
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>		
	環境	<input type="checkbox"/>		
③	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 7 【サブ】 15	無駄を抑え、クリーンな環境を目指すため、電気使用量を削減(社屋にソーラーパネル設置)やCO2削減の具体的な毎年の取り組みを話し合い、できることを提示する
	社会	<input type="checkbox"/>		
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		

進捗報告			
	進捗状況 (1年目)	進捗状況 (2年目)	進捗状況 (3年目)
①			
②			
③			